### 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事

番号	名 称
M-01	特記仕様書(1)
M-02	特記仕様書(2)
M-03	案内図,配置図兼仮設計画図
M-04	1 階平面図, R 階平面図
M-05	空調設備及び給湯設備機器表(撤去)
M-06	空調設備及び給湯設備機器表(新設)
M-07	空調設備系統図
M-08	1 階空調設備平面図(1)
M-09	1 階空調設備平面図(2)
M-10	R階空調設備平面図
M-11	換気設備機器表(撤去)
M-12	換気設備機器表 (新設)
M-13	1 階換気設備平面図(1)
M-14	1階換気設備平面図(2)
M-15	1 階リモコン改修平面図、1 階天井改修平面図

#### 特記仕様書

#### 第1編 共通事項

#### 第1章 工事概要

- 1.1 工事件名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事
- 1.2 工事場所 調布市西町290番地47
- 1.3 敷地面積 1488.94m2
- 1.4 建物概要 鉄筋コンクリート造 1 階建

#### 1.6 備考

- (2) 週休2日制工事の適用については以下による。
- 〇本工事は、現場閉所により実施する「週休2日工事」である。週休2日を補正し、予定価格を算出して いるため、週休2日が達成できなかった場合は労務費補正分を減額変更する。詳細は東京都「財務局 「週休2日促進工事」実施要領」及び「調布市週休2日制工事実施要領(以下、「調布市要領」)を参 照すること。ただし、「調布市要領」における「経費」は「労務費」に読み替えるものとする。なお、 交代制を行う場合は、着手日までに調布市へ必ず申し出ること。また、実施方式は途中で変更すること はできない。この場合は、東京都「財務局「週休2日交代制工事」実施要領」及び「調布市要領」を参 照すること。なお、「調布市要領」は、調布市ホームページから、東京都財務極の各要領は、東京都財 務局建築保全ホームページから、それぞれ入手できる。

#### 1.7 工事種目別概要

- (1) 全館において、ガスヒートポンプ空調機、電気ヒートポンプ空調機及び遠赤外線ヒーターを更新する。
- (2) 全館において、空調換気扇、換気扇及び中間ダクトファンを更新する。
- (3) 屋上において、ガス給湯器を更新する。
- (4) 上記に伴う電気設備工事及び建築工事を行う。

#### 第2章 一般事項

調布市では、「ISO14001」に基づいた環境マネジメントシステムを構築・運営し、調布市の組織が行 う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。

本取組には、受注者の協力が不可欠であることから、受注者は、工事関係者の業務管理や施工管理などに当た り、本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。

#### 2.1 適用範囲

- (1) 本特記仕様書では、「令和5年版 東京都機械設備工事標準仕様書」、「令和5年版 東京都電気設備 工事標準仕様書」及び「令和5年版 東京都建築工事標準仕様書」(以下「標準仕様書」という。)に定 めのない事項又はこれにより難い事項を定めている。本特記仕様書に記載されていない事項については、 標準仕様書のとおり施工する。
- (2) 本工事は、設計図書に従い施工することとするが、設計図書に明示されていない事項であっても工事の 性質上当然必要なものについては監督員の指示に従い施工する。

(3) 本特記仕様書の各項目における〇については、本工事において適用させるものであることを示す。

#### 2.2 特許権等の調査について

本工事に使用する機材及び施工方法に関する特許権等については、その有無を事前に十分調査する。

2.3 契約不適合に関する調査への協力及び立会い

契約書に基づく契約不適合に関して、工事目的物の引渡し日から1年以内及び2年以内に契約不適合調査 (工事請負契約書第41条第1項の契約不適合及び不具合を確認するための調査をいう。)を行うので、発注 者が求めた時には、受注者はその調査に協力及び立ち会うものとする。詳細は、発注者の指示による。

2.4 成績評定について

調布市工事成績評定要綱(平成17年3月3日付要綱第15号)に基づく工事成績評定については、次による。 〇対象

2.5 工事の入札等について

入札(又は見積書の提出)に当たっては、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」(昭和22 年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。

#### 2.7 各種点検、調査、見学会等への協力

(1) 監督員が所属する部の監督員以外の職員が、施工体制、現場管理、施工管理等の適正化を図るために各 種点検、調査等を行う場合は、受注者はこれに立ち会い、協力しなければならない。

2.9 読み替え

標準仕様書中、「東京都契約事務規則第37条第1項」とあるのは「調布市契約事務規則第29条」と、「東 京都検査事務規程第2条第2号」とあるのは「調布市工事等検査事務規程」と、「東京都の競争入札参加有 資格者」とあるのは「調布市の競争入札参加有資格者」と読み替えるものとする。

基準及び請負者等提出書類処理要領」(調布市総務部)並びに「工事提出書類一覧」(調布市総務部営繕 課)と読み替えるものとする。

#### 第4章 施工区分

4.2 工事の施工に伴う光熱水費の取扱い

本工事の施工に伴う光熱水費の取扱いは、次による。

〇発注者の負担とする。

#### 第2編 工種別事項

#### 第1章 一般事項

#### 第1節 総則

1.1.1 官公署その他への届出手続等(標準仕様書1.1.1.4)

工事の着手、施工又は完了に当たり、労働安全衛生法第88条第1項のほか、関係官公署その他の関係機関 への必要な届出手続等について十分調査の上、これを遅滞なく行う。

- 1.1.2 現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐及び主任技術者(標準仕様書1.1.1.5)
- (2) 建設業法 (昭和24年法律第100号) 第26条第3項の規定により専任が求められる監理技術者等は、次の 期間については工事現場への専任を要しない。
- 〇工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止して いる期間当該期間については、請負契約の締結後、監督員からの工事の全部中止の通知により定める。
- 〇橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター、発電機・配電盤等の電機品等の工場製作を含む工事全般につい て、工場製作のみが行われている期間当該期間については、請負契約の締結後、監督員と協議の上、書

なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで 製作が可能である場合は、同一の監理技術者等がこれらの製作を一括して管理することができる。

- 〇工事完了後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。)、事務手続、後片付け 等のみが残っている期間
- (3) 専任の監理技術者等が、技術研さんのための研修、講習、試験等への参加、休暇の取得、その他の合理 的な理由で短期間工事現場を離れることについては、適切な施工ができる体制を確保するとともに、そ の体制について、元請の監理技術者等の場合は発注者、下請の主任技術者の場合は元請又は上位の下請 の了解を得ていることを前提として、差し支えない。
- 1.1.3 工事の下請負 (標準仕様書1.1.1.6)

一般ガス導管事業者が受注したガス工事については、標準仕様書「1.1.1.6工事の下請負」(1)及び工事請 負契約書第5条「一括委任又は一括下請負の禁止」の規定を適用しない。

1.1.4 工事実績情報の登録(標準仕様書1.1.1.7)

契約金額が500万円以上の工事については、工事実績情報システム(コリンズ)に基づく工事実績情報の 登録を行う。

登録内容についてあらかじめ監督員の確認を受けた後、標準仕様書に示す期間内に一般財団法人日本建設 情報総合センター(以下「JACIC」という。)に登録する。

【登録先】JACICのホームページ「コリンズ・テクリス」を参照すること。

- 1.1.6 建設副産物の処理(標準仕様書1.1.1.16)
- (1) 建設副産物の取扱いは、次による。
- オ マニフェスト等による報告 (7) マニフェストの提示

受注者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号。以下「廃棄物処理法」とい う。)に基づき、廃棄物管理票(以下「マニフェスト」という。)を利用し、適正な運搬及び処理を行 う。マニフェスト(紙)のうち、受注者(排出事業者)が保管すべきものについては、ファイルに整 理し、施工中いつでも監督員に提示できるようにする。

なお、電子マニフェストを利用する場合は、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが運営 する情報処理センターから通知された処理結果について、排出事業者(受注者)が印刷したものを監

(イ) 集計表の提出

受注者は、マニフェストの枚数、産業廃棄物の数量、運搬日等を記録した集計表を作成し、監督員 に提出する。

(ウ) リサイクル伝票の提示

受注者は、建設廃棄物を搬出する場合において、マニフェストを利用する必要のない品目(再生利 用認定制度、個別指定制度等を利用して再利用する建設泥土等)については、「リサイクル伝票」 (写しでも可)を監督員に提示する。

その様式は、受注者が定めるもの、運搬業者が定めるもの、再資源化業者が定めるもの等による。

受注者は、建設廃棄物をセメント等の建設資材の原料として再利用する場合及び高炉還元等を行う 場合は、セメント工場等の建設資材製造施設、製鉄所等が発行したリサイクル証明書(写しでも可) を監督員に提示する。

#### (2) 建設副産物の処理は、次による。

1.1.7 過積載の防止(標準仕様書1.1.1.17)

ア 現場において再使用、再生利用及び再生資源化を図るものは、次による。

(7) 建設発生土の再利用

埋戻し土及び盛土については、次による。

○現場で発生した建設発生土を使用する。

本工事における過積載の防止については、標準仕様書によるほか、「過積載防止対策マニュアル」(東京 都財務局)によるものとする。参照する。

「過積載防止対策マニュアル」については、東京都財務局ホームページを

1.1.8 保険の加入及び事故の補償(標準仕様書1.1.1.19)

本工事において、受注者は法定外の労災保険(※)に付さなければならない。

また、当該保険契約の証券又はこれに代わるものを発注者に提示する。

※法定外の労災保険とは、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保 するための保険契約であり、国の労働災害補償保険(労災保険)とは別に上乗せ給付等を行うことを目 的とした保険契約をいう。

#### 第2節 工事関係図書

- 1.2.1 実施工程表 (標準仕様書1.1.2.1)
- (1) 工事着手に先立ち、実施工程表を作成する。
- (2) 全体工程表 (ネットワーク工程表とする) 、月間工程表及び週間工程表を作成し、当該部分の施工に先 立ち監督員の承諾を受ける。
- 1.2.3 工事の記録等(標準仕様書1.1.2.4)
- (1) 工事記録写真の撮影は、別に定める「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務局)の最新版による。 また、工事記録写真撮影計画書の作成は、次による。

〇作成する。

(2) 写真帳の提出は、次による。

〇作成する。

(3) デジタル工事写真の小黒板情報電子化(以下、「電子黒板」という。) は次による。

受注者が電子黒板の導入を希望する場合、工事施工前に監督員へ申請し、承諾を得るものとし、電子黒 板対象工事(以下、「対象工事」という。)とすることができる。

なお、申請時には電子黒板の導入に必要な機器及びソフトウェア等(以下、「使用機器」という。)に 関する資料を添付するものとする。

ア 対象機器の導入

使用機器について、「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務局)「第2章 写真撮影の要領4 (2)」に示す項目の電子的記入ができるもの並びに信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを

なお、信憑性確認機能(改ざん検知機能)とは、「電子政府における調達のために参照すべき暗号の リスト(CRYPTREC暗号リスト)」に記載されている技術を使用することをいう。

- イ 対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の環境により、使用機器を用いることが困難な工 種については、この限りではない。
- ウ 使用機器の事例として、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参考にする。 ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」については、JACICホームページを参照 する。

エ 本工事における小黒板情報の電子的記入の取扱いは、「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務 局)によるが、「第3章 写真の整理と保存1」で規定されている写真編集には該当しない。

件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事

令和7年度 令和7年7月

特記仕様書(1)

16 枚の内

M - 01

No.

調布市総務部営繕課

#### 第3節 工事現場管理

1.3.2 施工条件(標準仕様書1.1.3.4)

施工条件は、次による。

- (1) 施設運営中の工事となるため、休館日(土曜日、日曜日及び祝日)を主体に工事工程を組むこと。
- (2) 工事着手及び施工時間帯については、施設運営に支障をきたさないよう、監督員及び施設管理者と協議 のうえ施工すること。
- (3) 工事中は、施設利用者の安全に留意し事故のないように十分注意して施工すること。
- (4) 作業箇所は養生及び清掃を行い、工事前と同等の状態に復旧すること。
- 1.3.4 石綿含有建材等の取扱い(標準仕様書11.1.3.2)

石綿含有建材の事前調査及び撤去等の取扱いについては、標準仕様書「11.1.3.2 石綿含有建材の取扱い」 及び東京都建築工事標準仕様書「1.5.1 事前調査」、「第29章 石綿除去工事」の当該事項による。

(1) 本工事の対象である建築物その他の施設において、石綿が含有していることが判明している建材等は、

〇図面による。

- (2) 新築、改築、増築等の場合でも既存構造物に影響を与える場合は、同様の調査を行う。
- ① 建築物石綿含有建材調査者講習登録規定(平成30年10月23日 厚生労働省 国土交通省 環境省告示 第1号 令和2年7月1日改正)に基づき厚生労働省に登録された機関が行う講習を修了した建築物石 綿含有建材調査者(特定、一般)
- ② (一社)日本アスベスト調査診断協会に令和5年9月30日までに登録されたもの。

ただし、戸建て住宅及び共同住宅の住戸部分の内部の事前調査に限っては、前記「登録規定」に基づ く講習を修了した戸建て等石綿含有建材調査者も行うことができる。また、事前調査の結果について、 法令に基づき、報告対象となる場合は、石綿の使用の有無に関わらず、原則として「石綿事前調査結果 報告システム」により、労働基準監督署及び区役所、市役所又は多摩環境事務所等に報告する。また、 報告した旨を示す資料(システム登録時の確認メール等)を監督員に提示すること。

なお、石綿含有吹付け材の除去等を行う場合の官公署への届出とは別であることに留意すること。 (参考)

#### 【報告対象となる工事】

- ① 解体部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事
- ② 請負金額が税込100万円以上の建築物の改修工事
- ③ 請負金額が税込100万円以上の特定の工作物の解体または改修工事

※いずれかに該当する場合は、石綿の使用の有無に関わらず報告が必要。

※事前調査結果の報告は原則として、「石綿事前調査結果報告システム」に登録し、一括で行うこ ととなっている。

詳細は、厚生労働省HP「石綿総合情報ポータルサイト」、東京都環境局HP「東京都アスベス ト情報サイト」等を参照

- (3) 工事を進めるうえで、現地の状況により契約図書に定める範囲外の工事を行う場合には、追加の事前調 査を行う。なお、新たに分析調査を行う場合は、施工条件の変更とみなすことができることとする。
- (4) 石綿含有ガスケット、パッキン等の石綿含有材料の事前調査及び撤去等の取扱いについては、「石綿障 害予防規則」、「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」等の石綿に関する関係法令を遵守し、 適切に処理する。

工事場所や規模に応じて、都、区、市及び労働基準監督署等への確認を事前に行う。

【報告の対象箇所】

新築工事の着手年:平成18年(9月25日工事請負契約締結)

※アスベスト含有なし。

#### 第4節 機器及び材料

- 1.4.1 環境への配慮(標準仕様書1.1.4.1)
- (1) 「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」等に定める特別品目、特定調達品目及び調達推進品目(以 下、「環境物品等」という。)の調達等は、原則として、次による。

「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」等については、東京都都市整備局ホームページを参照する。 ア 本工事で指定する環境物品等は、次による。

- (7) 特別品目
- ○高効率空調用機器 (熱源以外の空調機器)
- ○ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機
- 〇環境配慮形(EM)電線・ケーブル
- ○低V0C塗料
- (イ) 特定調達品目
- ○ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機
- 〇空調用送風機
- イ 受注者は、ア以外のもので「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」に示す環境物品等の使用を希 望する場合は、性能、使用の有効性、品質確保等について証明し、監督員の承諾を受けた上で、それを 使用することができる。
- ウ 受注者は、環境物品等の各品目ごとの「環境物品等使用予定(実績)チェックリスト」を作成し、施 工計画書に添付するなどして監督員に提出し、確認を受ける。

エー受注者は、環境物品等の調達が完了したときは、使用した環境物品等の種類に応じて、特別品目の場 合は「環境物品等(特別品目)使用予定(実績)チェックリスト」を、特定調達品目の場合は「環境物 品等(特定調達品目)使用予定(実績)チェックリスト」を、調達推進品目の場合は「環境物品等(調 達推進品目)使用予定(実績)チェックリスト」を根拠を踏まえて作成し、監督員に提出する。

また、当該チェックリストの電子情報を格納したCD-R等を、併せて監督員に提出する。 なお、チェックリストは、東京都都市整備局ホームページで最新版を参照すること。

- (2) ホルムアルデヒド放散量については標準仕様書「2.3.1.1 一般事項」、「2.3.2.1.1 一般事項」(1)、 「7.3.2.10.2 塗料」(2)及び東京都建築工事標準仕様書「1.4.1 環境への配慮」(2)のとおりとし、放散 等級の表示によらないものは、以下の通りとする。
- 1.4.3 機材の検査等(標準仕様書1.1.4.5)

本工事に使用する機材は、別に定める「財務局材料検査実施基準」(東京都財務局)に基づく検査を受け、 合格したものを使用する。

#### 第5節 施工

1.5.1 排出ガス対策型建設機械(標準仕様書1.1.5.6)

次の建設機械には、排出ガス対策型のものを用いる。

〇一般工事用建設機械

(ディーゼルエンジン出力7.5~260kW)

- (4) 発動発電機(可搬式・溶接兼用機を含む。)
- (7) ホイールクレーン (ラフテレンクレーン)
- 1.5.2 低騒音・低振動型建設機械(標準仕様書1.1.5.7)
- (1) 次の建設機械には、低騒音型のものを用いる。
- ェ クローラクレーン、トラッククレーン及びホイールクレーン
- シ 発動発電機

#### 第6節 しゅん功図等

- 1.6.1 完了時の提出図書(標準仕様書1.1.7.1)
- (1) しゅん功図は、作成する。(「1.6.2 しゅん功図」による。)
- 1.6.2 しゅん功図(標準仕様書1.1.7.2)

しゅん功図の種類、内容及び提出部数は、次による。

- (1) 図面の種類(該当のない種類は作成しない。)
- ア 屋外配管図
- イ 各階平面図及び図示記号
- ウ 主要機械室平面図及び断面図
- 才 各種系統図

#### (2) 様式

しゅん功図の原図の様式は、設計図書に準じた寸法、縮尺、文字、図示記号等を用い、CADで作成した ものとする。(製作図をしゅん功図として提出する場合は、その原図を省略することができる。)

(3) 提出部数

ア 電子データ版 (CD-R等) 2部

- 1.6.3 保全に関する資料 (標準仕様書1.1.7.3)
- (1) 保全に関する資料の作成内容等は、次による。
- イ その他の保全に関する資料

〇鍵・備品・工具リスト

〇保証書

○建築物等の保守に関する説明書(機器取扱説明書、装置の運転説明書等)

- 1.6.4 電子納品 (標準仕様書 1.1.7.4)
- (3) 設計図CADデータの貸与の適用は、次による。

○貸与する。ただし、貸与するデータを当該工事における施工図又はしゅん功図の作成以外の用途に使用 してはならない。

(4) 電子黒板を用いた写真(以下、「電子黒板写真」という。)の納品については、次による。

電子里板写直並びに電子里板写直を管理 したビューアソフトは、工事完成時に電子納品対象成里物とし、

なお、納品時にJACICが提供しているチェックシステム(信憑性チェックツール)等を用いて、電子黒 板写真の信憑性確認を行い、その結果を監督員に提示又は提出する。

JACICが提供しているチェックシステム(信憑性チェックツール)については、JACICホームページを参 照する。

#### 件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事

令和7年度 令和7年7月

特記仕様書(2)

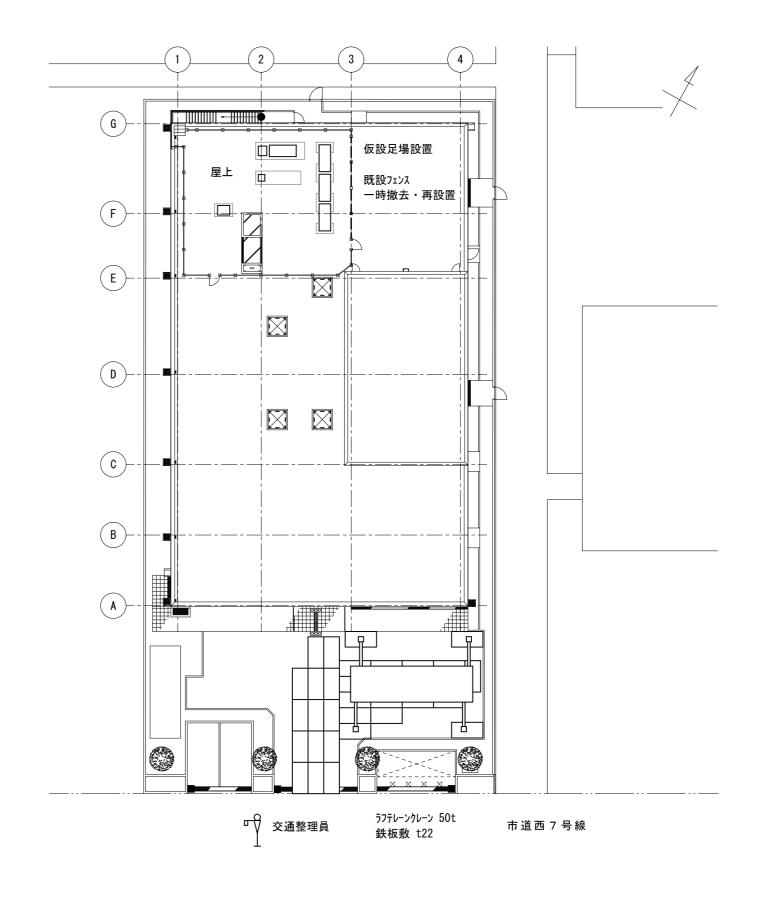
M - 02

No.

調布市総務部営繕課

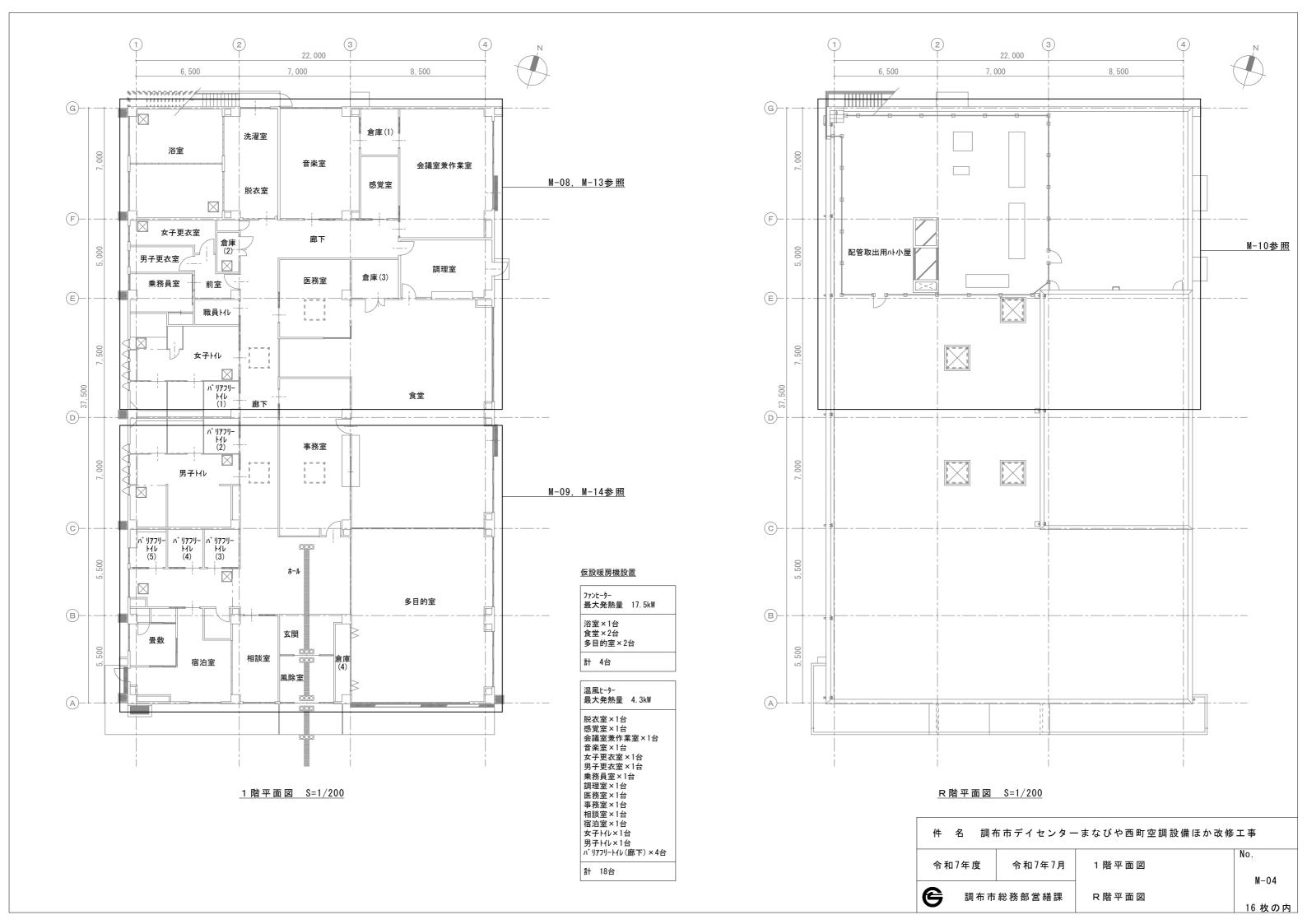


案内図 NOSCALE



#### 配置図兼仮設計画図 S=1/300

件 名 調布	市市デイセンター	- まなびや西町空調設備ほか改修	工事
令和7年度	令和7年7月	案内図	No. M-03
<b>6</b> 調布市	総務部営繕課	配置図兼仮設計画図	M-U3 枚の内



#### 空調設備及び給湯設備機器表(撤去)

記号	機器名	台数	仕 様	設置場所	備考
GHP-1'	ガスヒートポンプ室外機	1	t <sup>*</sup> ルマルチ形 冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	屋外	防振架台
GHP-1-1'	ガスヒートポンプ室内機	2	天井埋込ダクト型 冷房能力 11.2kW 暖房能力 12.5kW	浴室×2	ト゜レンアップ゜キット ワイヤート゜リモコン
GHP-1-2'	ガスヒートポンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 11.2kW 暖房能力 12.5kW	脱衣室	ト゜レンアップ゜キット ワイヤート゜リモコン
GHP-1-3'	ガスヒートポンプ室内機	1	1方向カセット型 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW	感覚室	自然気化式加湿器 (0. 8kg/h) 付 ドレンアップキット ワイヤードリモコン
GHP-1-4'	ガスヒートポンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW	会議室兼作業室	自然気化式加湿器 (1. 2kg/h) 付 ドレンアップキット ワイヤードリモコン
GHP-2'	ガスヒートポンプ室外機	1	t*ルマルチ形 冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW	屋外	防振架台
GHP-2-1'	ガスヒートポンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 9.0kW 暖房能力 10.0kW	音楽室	自然気化式加湿器 (1. 2kg/h) 付 ドレンアップキット ワイヤードリモコン
GHP-2-2'	ガスヒートポンプ室内機	2	2方向カセット型 冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW	女子更衣室 男子更衣室	ト* レンアップ* キット ワイヤート* リモコン
GHP-2-3'	カ゚スヒートポンプ室内機	3	2方向カセット型 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW	乗務員室 廊下×2	自然気化式加湿器 (0.8kg/h) 付 (廊下以外) ワイヤードリモコン
GHP-2-4'	ガスヒートポンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 11.2kW 暖房能力 12.5kW	調理室	ト* レンアップ* キット ワイヤート* リモコン
GHP-2-5'	ガスヒートポンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW	医務室	自然気化式加湿器 (0.9kg/h) 付 (廊下以外) ワイヤードリモコン
GHP-3'	ガスヒートポンプ室外機	1	t*ルマルチ形 冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	屋外	防振架台
GHP-3-1'	カ゚スヒートポンプ室内機	4	t <sup>*</sup>	食堂×4	自然気化式加湿器 (1.8kg/h) 付 ドレンアップキット ワイヤードリモコン
GHP-4'	ガスヒートポンプ室外機	1	ピルマルチ形 冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW	屋外	防振架台
GHP-4-1'	ガスヒートポンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 9.0kW 暖房能力 10.0kW	事務室	自然気化式加湿器 (1.2kg/h) 付ト・レンアップ・キット ワイヤート・リモコン
GHP-4-2'	ガスヒートポンプ室内機	3	2方向カセット型 冷房能力 11.2kW 暖房能力 12.5kW	多目的室×3	自然気化式加湿器 (1. 2kg/h) 付 ドレンアップキット ワイヤードリモコン

記号	機器名	台数	仕 様	設置場所	備考
EHP-1'	電気ヒートポンプ室外機	1	t <sup>*</sup> ルマルチ形 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW	屋外	防振架台
EHP-1-1'	電気ヒートポンプ室内機	1	1方向カセット型 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW	相談室	自然気化式加湿器 (0.5kg/h) 付 ドレンアップキット ワイヤードリモコン
EHP-1-2'	電気ヒートポンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW	宿泊室	自然気化式加湿器 (0. 6kg/h) 付 ドレンアップキット ワイヤードリモコン
EHP-1-3'	電気ヒートポンプ室内機	1	1方向カセット型 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW	畳敷(宿泊室)	自然気化式加湿器 (0.5kg/h) 付 ドレンアップキット ワイヤードリモコン
EHP-2'	電気ヒートポンプ室外機	1	t <sup>*</sup> ルマルチ形 冷房能力 22.4kW 暖房能力 25.0kW	屋外	防振架台
EHP-2-1'	電気ヒートポンプ室内機	4	壁掛型 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW	女子トイレ×2 男子トイレ×2	ト・レンアップ・キット ワイヤート・リモコン
EHP-2-2'	電気ヒートポンプ室内機	3	壁掛型 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW	n* リアフリートイレ (3) ~ (5)	ト・レンアップ・キット ワイヤート・リモコン
H-1'	電気遠赤外線t-9-	2	天埋型(防滴タイプ) 1, 261w×364d×62h×1.5kw	浴室×2	スイッチ
T-1'	加湿用補給水槽	1	FRP製n* 礼型 (1.0G) 0.5×0.5×1.0h 架台 (1.0h)	屋外	
GH-1'	ガス湯沸器	1	屋外壁掛型 給湯能力 55号×3	屋外	掛台(両側4台) メインリモコン
GH-2'	ガス湯沸器	1	屋外壁掛型 給湯能力 32号×2	屋外	掛台 (両側2台) メインリモコン × 2

件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事

令和7年度

令和7年7月

空調設備及び給湯設備 機器表 (撤去)

調布市総務部営繕課

M-05

#### 空調設備及び給湯設備機器表(新設)

記号	機器名	台数	仕 様	設置場所	備考
GHP-1	ガスヒートボンプ室外機	1	t <sup>*</sup> J <sup>2</sup> 1-7ル対応機 冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW が ス消費量 49.4kW/49.6kW 三相 200V 消費電力 0.998kW/0.602kW	屋外	防振架台
GHP-1-1	ガスヒートボンプ室内機	2	天井埋込5 <sup>*</sup> 5 <sup>*</sup> 5 <sup>*</sup> 7 <sup>*</sup> 2 <sup>*</sup> 冷房能力 11. 2kW 暖房能力 12. 5kW 単相 200V 消費電力 0. 212kW/0. 200kW	浴室×2	ト・レンアップ・ホ・ンプ・標準装備 吸込用フレキ角がクト 吹出用フレキ角がクト ワイヤート・リモコン
GHP-1-2	ガスヒートボンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 11.2kW 暖房能力 12.5kW 単相 200V 消費電力 0.097kW/0.093kW	脱衣室	ト*レンアップ ポンプ 標準装備 パネル ワイヤート゚リモコン
GHP-1-3	ガスヒートボンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW 単相 200V 消費電力 0.039kW/0.035kW	感覚室	ト・レンアップ・ホ・ンプ・標準装備 ハ・ネル ワイヤート・リモコン
GHP-1-4	ガスヒートボンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 単相 200V 消費電力 0.149kW/0.146kW	会議室兼作業室	ト <sup>*</sup> レンアップ <sup>*</sup> 未 <sup>*</sup> ンプ <sup>*</sup> 標準装備 ハ <sup>*</sup> ネル ワイヤート <sup>*</sup> リモコン
GHP-2	ガスヒートボンプ室外機	1	t <sup>*</sup> ルマルチ形 リニューアル対応機 冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW がス消費量 37.6kW/34.8kW 三相 200V 消費電力 0.649kW/0.470kW	屋外	防振架台
GHP-2-1	ガスヒートボンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 9.0kW 暖房能力 10.0kW 単相 200V 消費電力 0.090kW/0.086kW	音楽室	ト* レンアップ ポンプ 標準装備 パネル ワイヤードリモコン
GHP-2-2	ガスヒートボンプ室内機	2	2方向カセット型 冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW 単相 200V 消費電力 0.041kW/0.037kW	女子更衣室 男子更衣室	ト* レンアップ* ポンプ* 標準装備 ワイヤート* リモコン
GHP-2-3	ガスヒートボンプ室内機	3	2方向カセット型 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW 単相 200V 消費電力 0.059kW/0.056kW	乗務員室 廊下×2	ト・レンアップ・ホ・ンプ・標準装備 パネル ワイヤードリモコン
GHP-2-4	ガスヒートボンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 11.2kW 暖房能力 12.5kW 単相 200V 消費電力 0.097kW/0.093kW	調理室	ト <sup>*</sup> レンアップ <sup>*</sup> ホ <sup>*</sup> ンプ <sup>*</sup> 標準装備 ワイヤート <sup>*</sup> リモコン
GHP-2-5	ガスヒートボンプ室内機	1	1方向カセット型 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW 単相 200V 消費電力 0.103kW/0.097kW	医務室	ト*レンアップ ポンプ 標準装備 パネル ワイヤート゚リモコン
GHP-3	ガスヒートボンプ室外機	1	t*ルマルチ形 リニューアル対応機 冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW ガス消費量 49.4kW/49.6kW 三相 200V 消費電力 0.998kW/0.602kW	屋外	防振架台
GHP-3-1	ガスヒートボンプ室内機	4	t*ルトン型 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 単相 200V 消費電力 0.216kW/0.211kW	食堂×4	ト・レンアップ・ホ・ンプ・標準装備 吸込ハーフハ・ネル 吸込ハ・ネル用キャンハ・ス 吹出ロアタ・フ・ター ワイヤート・リモコン

記号	機器名	台数	仕 様	設置場所	備考
GHP-4	ガスヒートボンプ室外機	1	L*ルマルチ形 リニューアル対応機 冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW が ス消費量 37.6kW/34.8kW 三相 200V 消費電力 0.649kW/0.0.470kW	屋外	防振架台
GHP-4-1	ガスヒートボンプ室内機	1	2方向カセット型 冷房能力 9.0kW 暖房能力 10.0kW 単相 200V 消費電力 0.090kW/0.086kW	事務室	ドレンアップポンプ標準装備 ワイヤードリモコン
GHP-4-2	カ゚スヒートボンプ室内機	3	2方向カセット型 冷房能力 11.2kW 暖房能力 12.5kW 単相 200V 消費電力 0.097kW/0.093kW	多目的室×3	ドレンアップポンプ標準装備 パネル ワイヤードリモコン
EHP-1	電気ヒートボンプ室外機	1	t° l/7/F形 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 三相 200V 消費電力 3.710kW/3.730kW	屋外	防振架台
EHP-1-1	電気ヒートポンプ室内機	1	1方向カセット型 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW 単相 200V 消費電力 0.056kW/0.056kW	相談室	ト゚レンアップ <sup>*</sup> 標準装備 パネル ワイヤードリモコン
EHP-1-2	電気ヒートボンプ室内機	1	2方向カセット型 ^ 房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW 単相 200V 消費電力 0.059kW/0.056kW	宿泊室	ト゚レンアップ 標準装備 パネル ワイヤードリモコン
EHP-1-3	電気ヒートポンプ室内機	1	1方向カセット型 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW 単相 200V 消費電力 0.051kW/0.051kW	畳敷(宿泊室)	ト゚レンアップ 標準装備 パネル ワイヤードリモコン
EHP-2	電気ヒートポンプ室外機	1	t° l/7/FF形 冷房能力 22. 4kW 暖房能力 25. 0kW 三相 200V 消費電力 6. 390kW/6. 260kW	屋外	防振架台
EHP-2-1	電気ヒートポンプ室内機	4	壁掛型 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW 単相 200V 消費電力 0.022kW/0.022kW	女子トイレ×2 男子トイレ×2	ト* レンアップ* キット ワイヤート* リモコン
EHP-2-2	電気ヒートポンプ室内機	3	壁掛型 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW 単相 200V 消費電力 0.028kW/0.034kW	n* リアフリートイレ (3) ~ (5)	ト* レンアップ* キット ワイヤード* リモコン
H-1	電気遠赤外線ヒーター	2	天埋型(防滴タイプ) 1,261w×364d×62h×1.5kw 単相 200V 消費電力 1.50kW	浴室×2	サーモスタット センサーボ ックス スイッチ
GH-1	マルチ給湯システム	1	がス湯沸器 屋外壁掛型 給湯能力 50号×3	屋外	掛台(両側4台用) 配管部材 奇数台用か、- メインリモコン
GH-2	マルチ給湯システム	1	がス湯沸器 屋外壁掛型 給湯能力 32号×2	屋外	掛台(両側2台用) 配管部材 メインリモコン×2

#### 件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事

令和7年7月 令和7年度

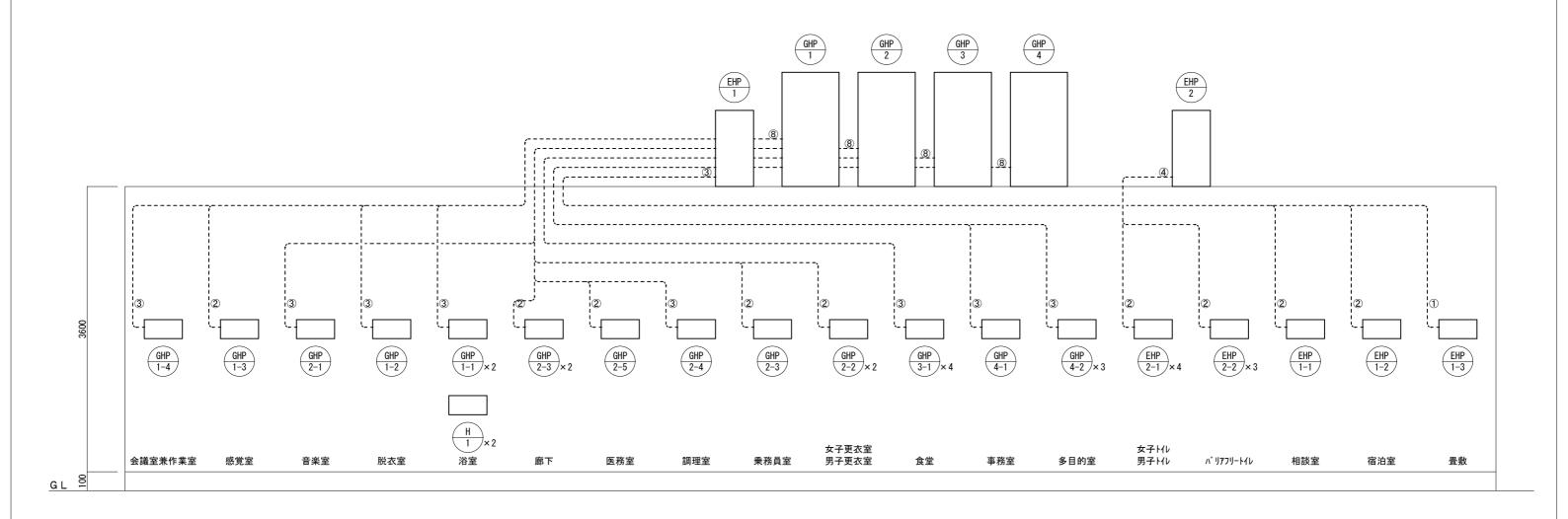
空調設備及び給湯設備 機器表(新設)

No.

M-06

調布市総務部営繕課

が ス消費量及び消費電力は参考とする。 また、表示は冷房時/暖房時とする。パリモン設置箇所はM-15を参照とする。



#### <u>冷媒管径</u>

# 記号 管径 ① 6.4/9.5 ② 6.4/12.7 ③ 9.5/15.9 ④ 9.5/19.1 ⑤ 9.5/22.2 ⑥ 12.7/25.4 ⑦ 15.9/28.6

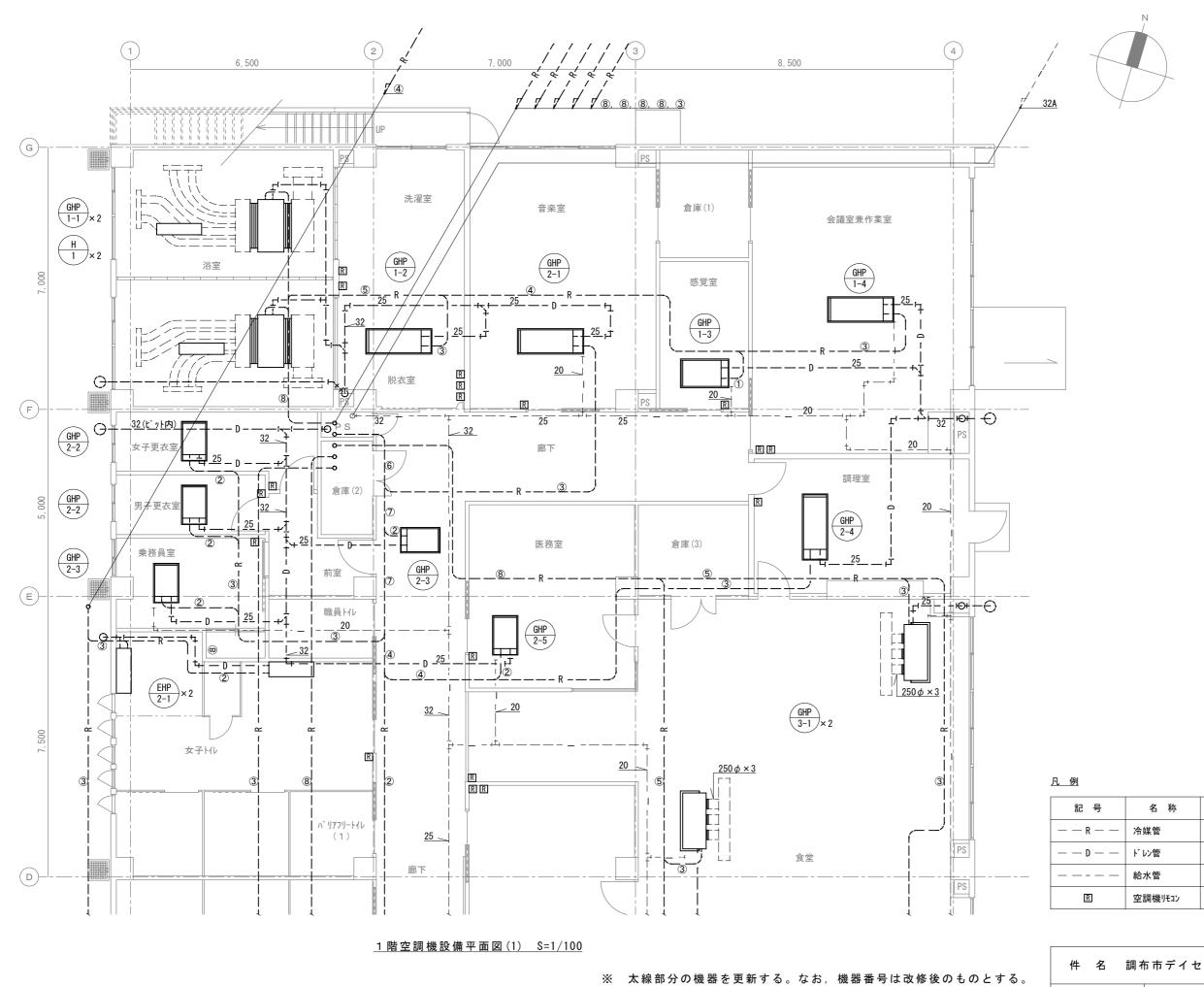
※ 実線部分の機器を更新する。

※ 機器番号は改修後のものとする。

※ 冷媒管及び室外機~室内機の渡り配線は、既設再使用とする。

#### 空調設備系統図 NOSCALE

件(	名 調イ	市市デイセンター	- まなびや西町空調設備ほか改修	工事
令和7	生度	令和7年7月	空調設備系統図	No. M-07
8	調布市	総務部営繕課	工 涧 改 뱨 示 机 凶	M-07 16 枚のは



<u>冷媒管径</u>

記号	管径
1	6. 4/9. 5
2	6. 4/12. 7
3	9. 5/15. 9
4	9. 5/19. 1
5	9. 5/22. 2
6	12. 7/25. 4
7	15. 9/25. 4
8	15. 9/28. 6

記号	名 称	摘要	備考
R	冷媒管	冷媒管用被覆銅管	
- D $ -$	ドル管	硬質塩化ビニル管(VP)	
	給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管(VB)	
R	空調機リモコン		

- 冷媒管(共巻配線)及びドル管は、各機器について0.5mの更新を含む。
- ※ 給水管は残置とする。
- ※ 電源線、リモコン線は既設再使用とする。

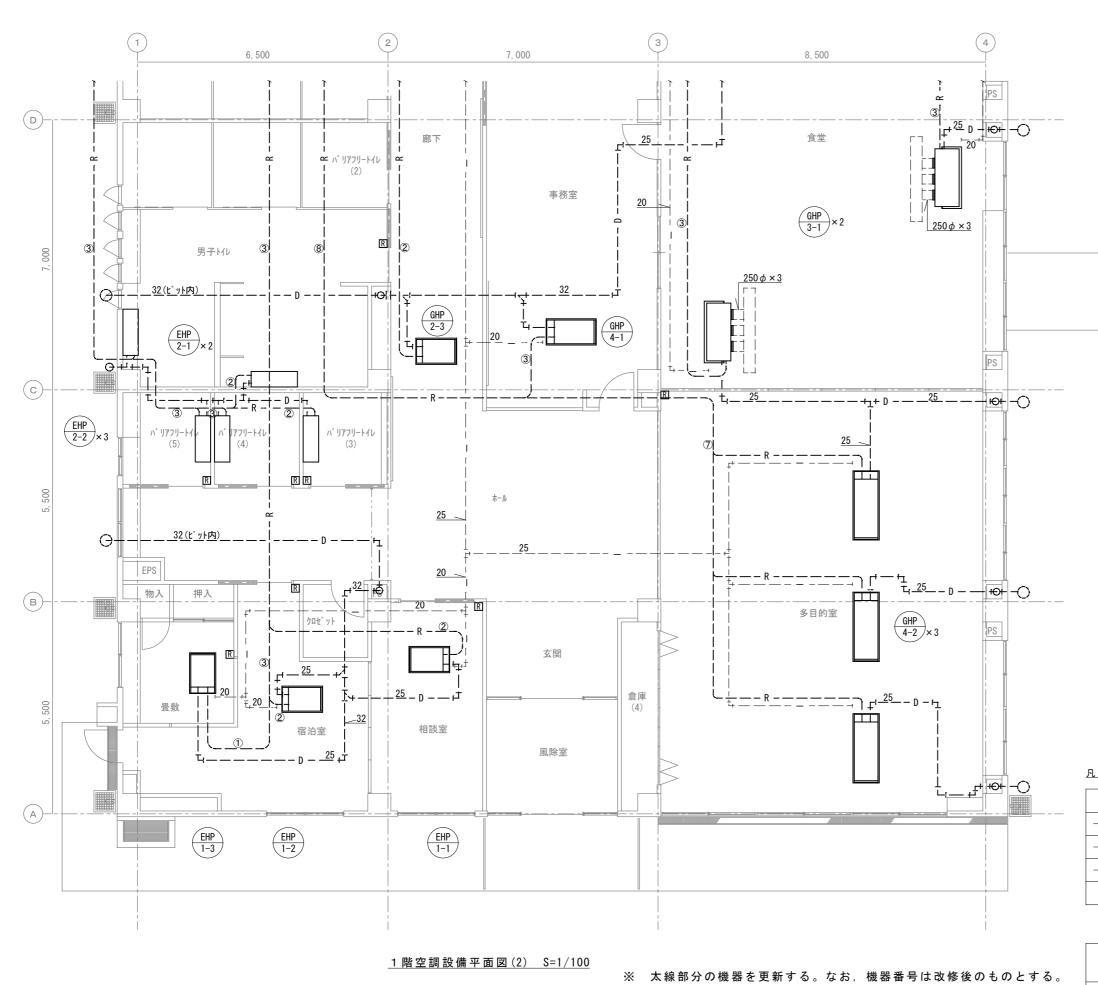
件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事

No. 令和7年度 令和7年7月 1 階空調機設備平面図(1)



調布市総務部営繕課

M - 08





記号	管径
1	6. 4/9. 5
2	6. 4/12. 7
3	9. 5/15. 9
4	9. 5/19. 1
(5)	9. 5/22. 2
6	12. 7/25. 4
7	15. 9/25. 4
8	15. 9/28. 6

#### 凡 例

<u> </u>			
記号	名 称	摘要	備考
R	冷媒管	冷媒管用被覆銅管	
- D $ -$	ドル管	硬質塩化ビニル管(VP)	
	給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管(VB)	
R	空調機リモコン		

- 冷媒管(共巻配線)及びドレン管は、各機器について0.5mの更新を含む。
- ※ 給水管は残置とする。
- ※ 電源線、リモコン線は既設再使用とする。

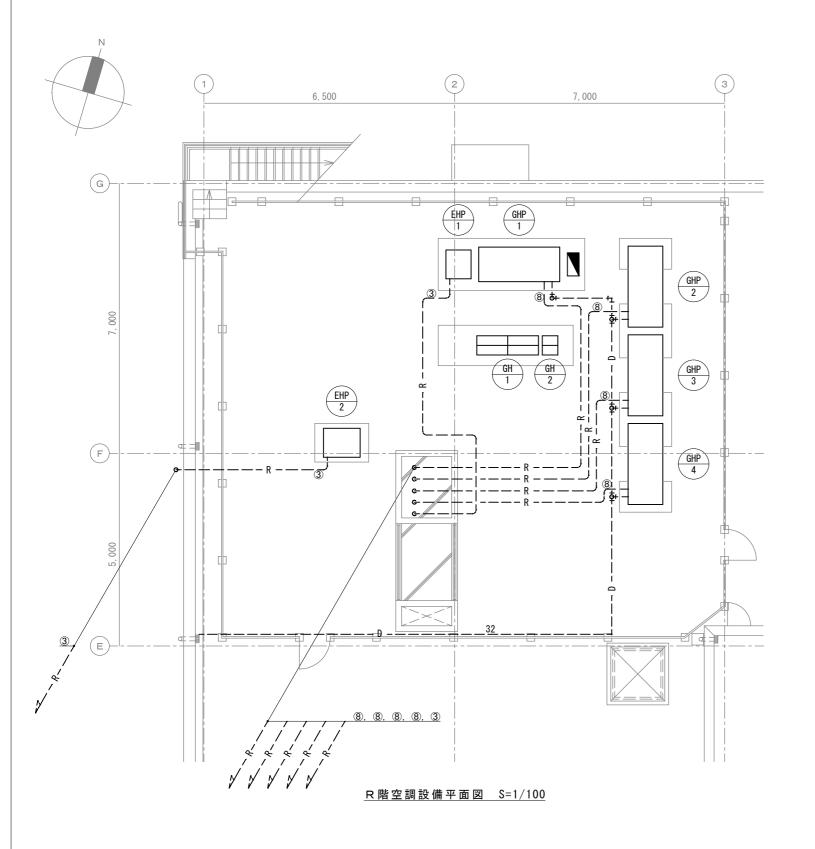
件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事

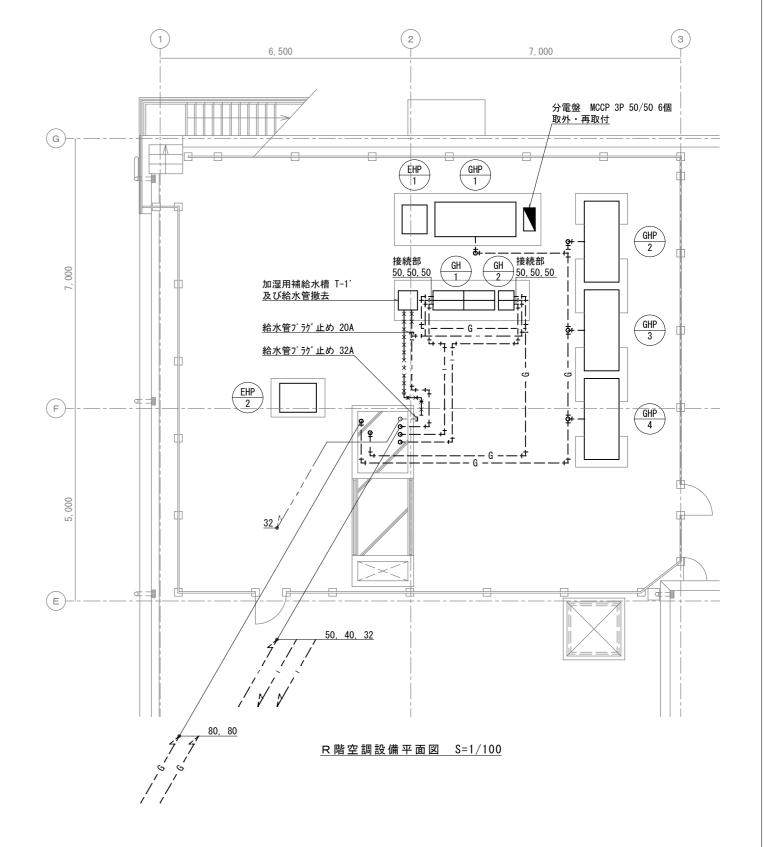
No. 令和7年度 令和7年7月 1 階空調設備平面図(2)



調布市総務部営繕課

M - 09





#### <u>冷媒管径</u>

記号	管径
1	6. 4/9. 5
2	6. 4/12. 7
3	9. 5/15. 9
4	9. 5/19. 1
5	9. 5/22. 2
6	12. 7/25. 4
7	15. 9/25. 4
8	15. 9/28. 6

凡 例

記号	名 称	摘要	備考
——R——	冷媒管	冷媒管用被覆銅管	
- D $ -$	ト・ルン管	硬質塩化ビニル管(VP)	
	給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管(VB)	
	給湯管	ステンレス鋼鋼管	
- - G $-$ -	がみ管	東京ガス指定品	

- ※ 太線部分の機器を更新する。なお、機器番号は改修後のものとする。
- ※ 冷媒管、ドレン管、給水管及び給湯管は、各機器について0.5mの更新を含む。
- ※ ガス管は、各空調機について強化ガスホースの更新を含む。 また、各給湯器についてフランジ接続を含む。

## 件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事 令和7年度 令和7年7月 R階空調設備平面図 M-10 16 枚の内

#### <u>換 気 設 備 機 器 表 ( 撤 去)</u>

記	号	機器名	台数	仕 様	設置場所	備考
EF-1'		排風機	2	ストレートシロッコファン(消音耐湿形) #1・1/4×500m³/h×70pa	浴室×2	24時間換気スイッチ
EF-2		排風機	1	ストレートシロッコファン(消音耐湿形) #1・1/4×600m³/h×60pa	脱衣室・洗濯室	24時間換気スイッチ
EF-3'		排風機	1	ストレートシロッコファン(消音形) #1・1/2×1,400m³/h×90pa	女子トル	24時間換気スイッチ
EF-4'		排風機	1	ストレートシロッコファン(消音形) #1・1/2×1,700m³/h×90pa	男子トイレ	24時間換気スイッチ
EF-5'		排風機	1	ストレートシロッコファン(厨房用) #1・1/4×1,200m³/h×80pa	調理室	
V-1'		換気扇	3	天井扇 (低騒音24h換気機能付) 150 φ × 100m³/h×50pa	倉庫(1)~(3)	24時間換気スイッチ
V-2'		換気扇	7	天井扇 (低騒音24h換気機能付) 150 φ × 200m³/h× 50pa	女子更衣室 男子更衣室 パリアフリートイレ(1)~(5)	24時間換気スイッチ
V-3'		換気扇	2	天井扇 (低騒音24h換気機能付) 150 φ × 150m³/h×50pa	乗務員室職員けん	24時間換気スイッチ
V-4'		換気扇	1	天井扇 (低騒音24h換気機能付) 150 φ × 550m³/h× 50pa	調理室	24時間換気スイッチ
V-5'		換気扇	4	天井扇 (低騒音24h換気機能付) 150 φ × 450m³/h×50pa	食堂(吹抜け)×4	24時間換気スイッチ

記号	機器名	台数	仕 様	設置場所	備考
HEX-1'	空調換気扇	5	天井カセット型 200 φ × 500m³/h × 80pa	音楽室 食堂×4	24時間換気スイッチ
HEX-2'	空調換気扇	2	天井カセット型 150 φ × 250m³/h × 50pa	感覚室 畳敷(宿泊室)	24時間換気スイッチ
HEX-3'	空調換気扇	2	天井カセット型 200 φ × 350m³/h × 70pa	会議室兼作業室×2	24時間換気スイッチ
HEX-4'	空調換気扇	2	天井カセット型 200 φ × 350m³/h × 70pa	宿泊室 医務室	24時間換気スイッチ
HEX-5'	空調換気扇	1	天井カセット型 200 φ × 500m³/h × 80pa	事務室	24時間換気スイッチ
HEX-6'	空調換気扇	3	天井埋込型 200φ×500m³/h×80pa	多目的室×3	24時間換気スイッチ
HEX-7'	空調換気扇	1	天井カセット型 150 φ × 250m³/h × 50pa	相談室	24時間換気スイッチ

件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事 令和7年度 令和7年7月

換 気 設 備 機 器 表 ( 撤 去) 高 調布市総務部営繕課

M - 11

#### <u>換 気 設 備 機 器 表 ( 新 設)</u>

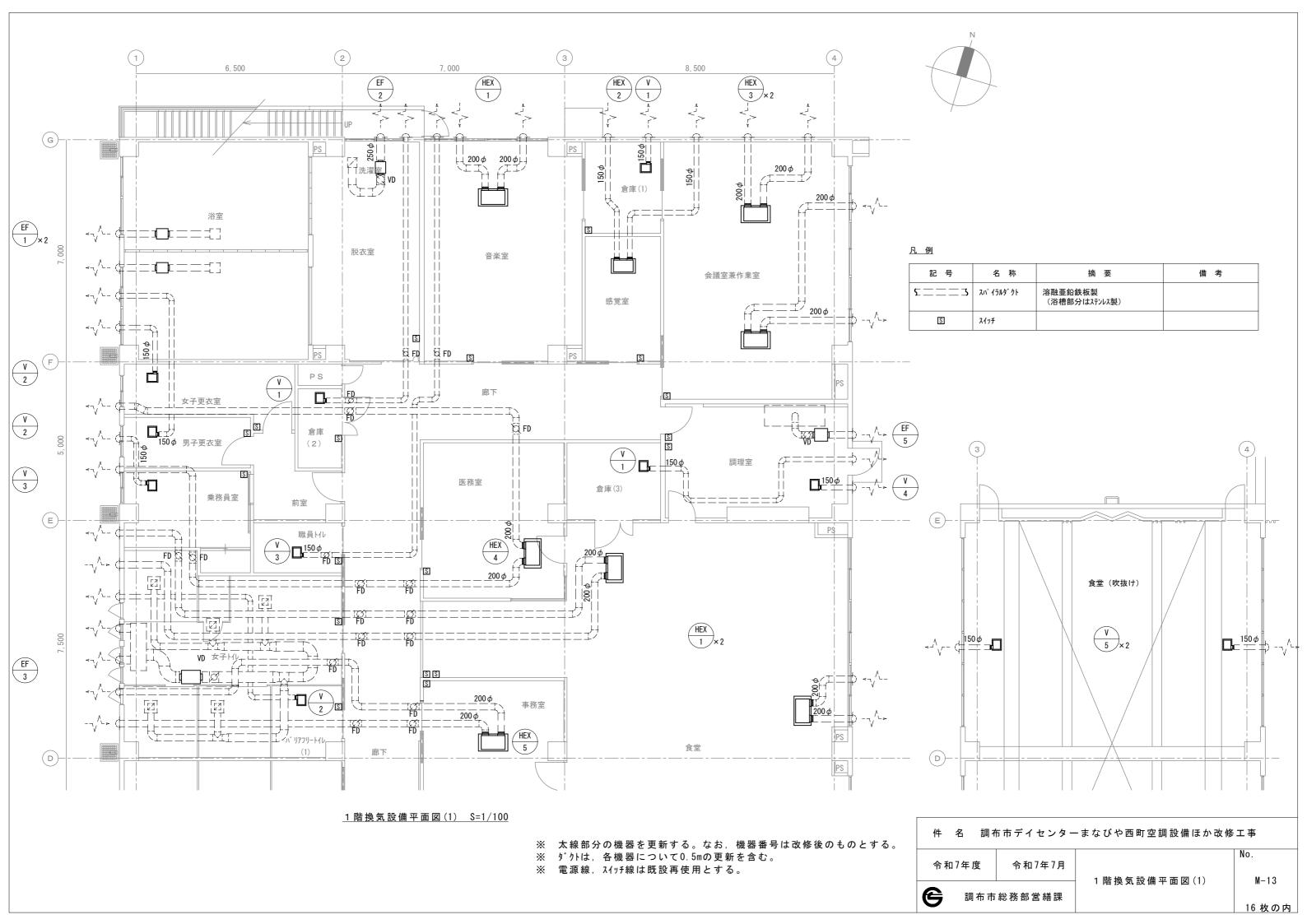
記号	機器名	台数	仕様	設置場所	備考
EF-1	排風機	2	ストレートシロッコファン(消音耐湿形) #1・1/4×500m³/h×70pa 単相 100V 消費電力 0.086kW	浴室×2	24時間換気スイッチ
EF-2	排風機	1	ストレートシロッコファン(消音耐湿形) #1·1/4×600m <sup>3</sup> /h×60pa 単相 100V 消費電力 0.086kW	脱衣室·洗濯室	24時間換気スイッチ
EF-3	排風機	1	ストレートシロッコファン(消音形) #1・1/2×1,400m³/h×90pa 単相 100V 消費電力 0.43kW	女子トイレ	24時間換気スイッチ
EF-4	排風機	1	ストレートシロッコファン(消音形) #1・1/2×1,700m³/h×90pa 単相 100V 消費電力 0.43kW	男子トイレ	24時間換気スイッチ
EF-5	排風機	1	ストレートシロッコファン(厨房用) #1・1/4×1,200m³/h×80pa 単相 100V 消費電力 0.20kW	調理室	
V-1	換気扇	3	天井扇(低騒音24h換気機能付) 150 φ × 100m³/h × 50pa 単相 100V 消費電力 0.026kW	倉庫(1)~(3)	24時間換気スイッチ
V-2	換気扇	7	天井扇(低騒音24h換気機能付) 150 φ × 200m³/h × 50pa 単相 100V 消費電力 0.039kW	男子更衣室 女子更衣室 バリアフリートイレ(1)~(5)	24時間換気スイッチ
V-3	換気扇	2	天井扇(低騒音24h換気機能付) 150 φ × 150m³/h × 50pa 単相 100V 消費電力 0.039kW	乗務員室職員けん	24時間換気スイッチ
V-4	換気扇	1	天井扇(低騒音24h換気機能付) 150 φ × 550m³/h × 50pa 単相 100V 消費電力 0.078kW	調理室	24時間換気スイッチ
V-5	換気扇	4	天井扇(低騒音24h換気機能付) 150 φ × 450m³/h × 50pa 単相 100V 消費電力 0.078kW	食堂(吹抜け)×4	24時間換気スイッチ

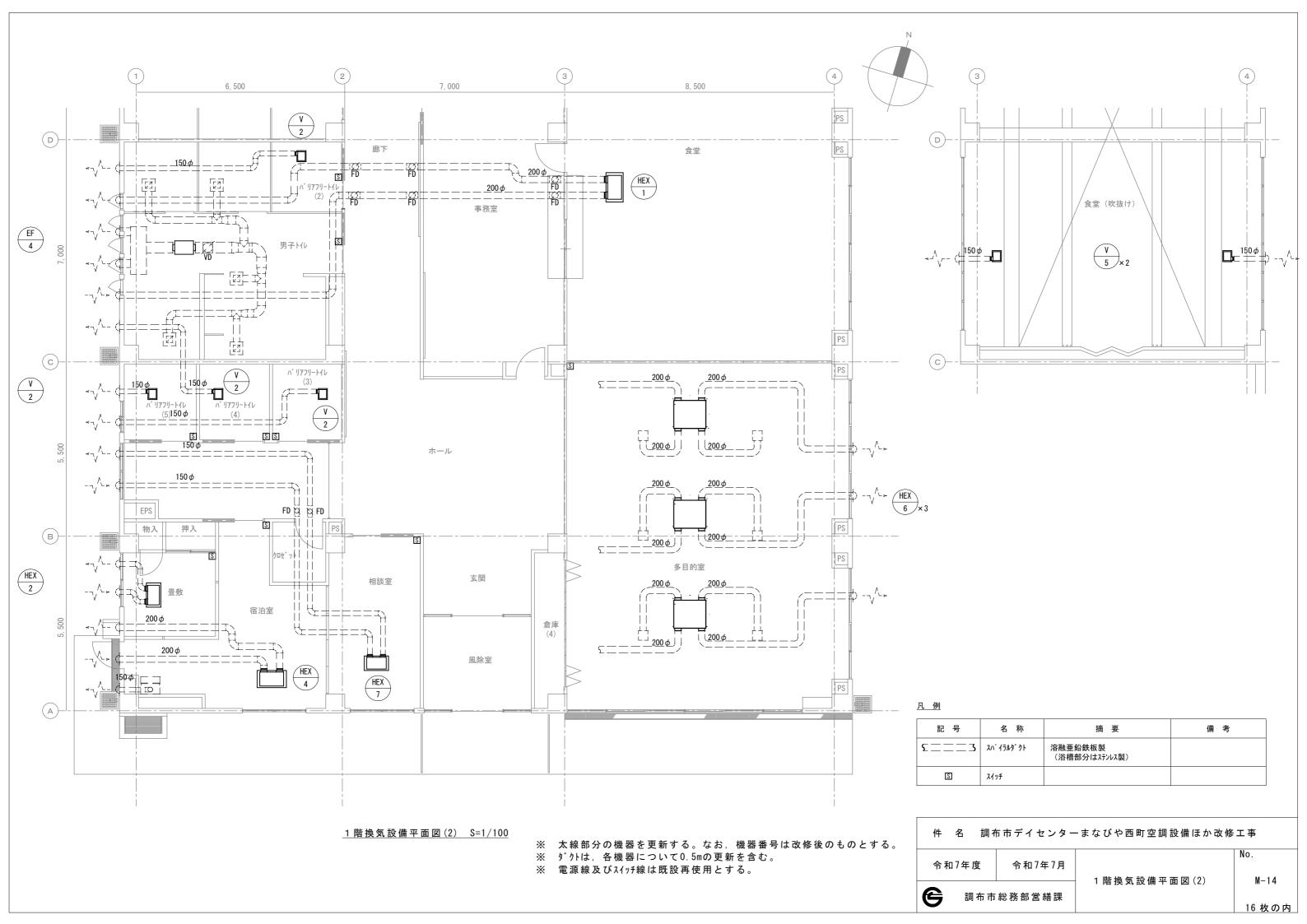
記号	機器名	台数	仕様	設置場所	備考
HEX-1	空調換気扇	5	天井カセット型 200 φ × 500m³/h × 80pa 単相 100V 消費電力 0.186kW	音楽室 食堂×4	24時間換気スイッチ
HEX-2	空調換気扇	2	天井カセット型 150 φ × 250m³/h × 50pa 単相 100V 消費電力 0.107kW	感覚室 畳敷(宿泊室)	24時間換気スイッチ
HEX-3	空調換気扇	2	天井カセット型 200φ×350m³/h×70pa 単相 100V 消費電力 0.140kW	会議室兼作業室×2	24時間換気スイッチ
HEX-4	空調換気扇	2	天井カセット型 200φ×350m³/h×70pa 単相 100V 消費電力 0.140kW	宿泊室 医務室	24時間換気スイッチ
HEX-5	空調換気扇	1	天井カセット型 200 φ × 500m³/h × 80pa 単相 100V 消費電力 0.186kW	事務室	24時間換気スイッチ
HEX-6	空調換気扇	3	天井埋込型 200 φ × 500m³/h×80pa 単相 100V 消費電力 0.186kW	多目的室×3	24時間換気スイッチ
HEX-7	空調換気扇	1	天井カセット型 150 φ × 250m³/h × 50pa 単相 100V 消費電力 0.107kW	相談室	24時間換気スイッチ

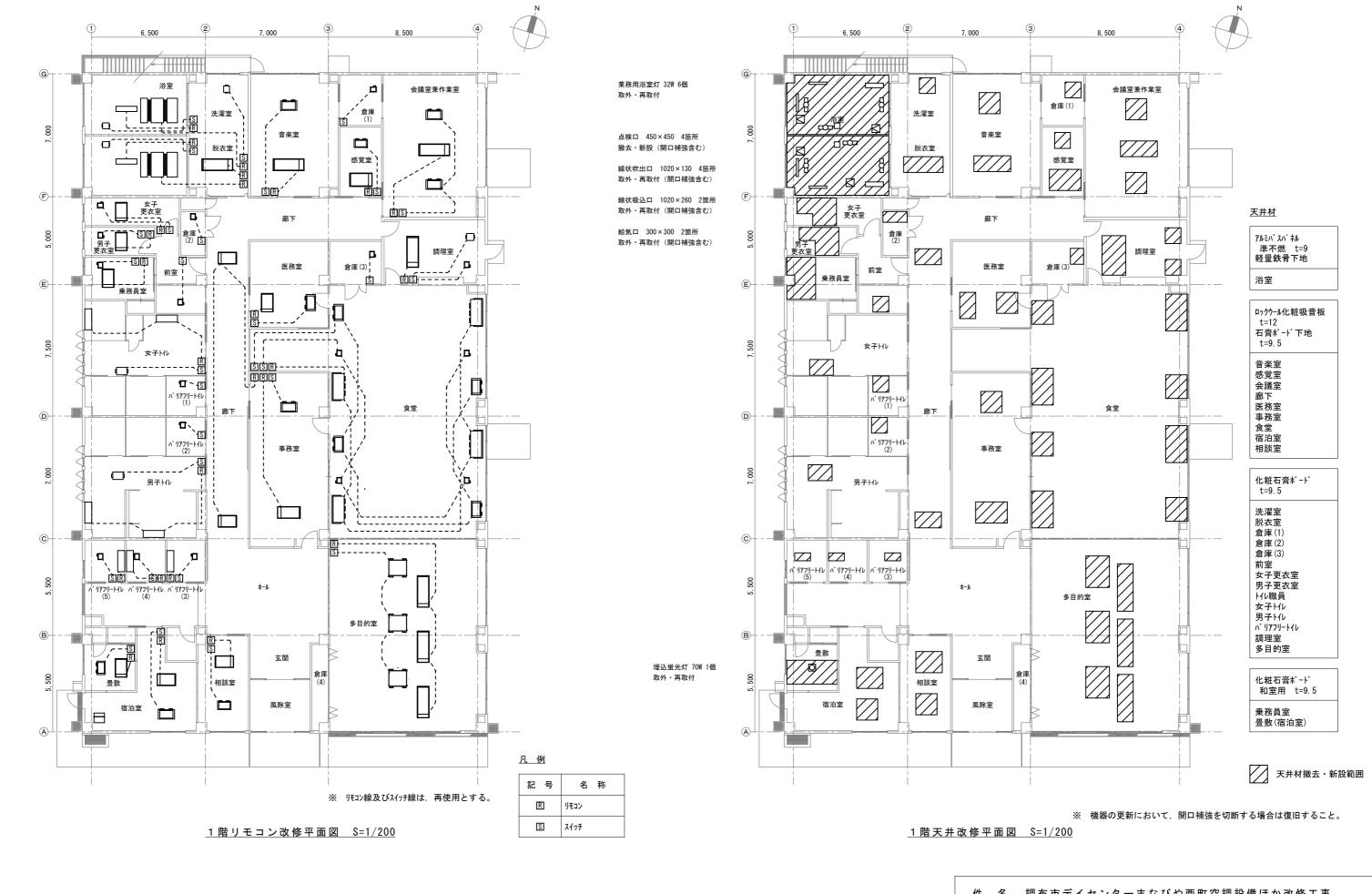
- ※ 消費電力は参考とする。※ スイッチ設置箇所はM-15を参照とする。

件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事 No. 令和7年度 令和7年7月 換 気 設 備 機 器 表 ( 新 設 ) M-12

調布市総務部営繕課







 件 名 調布市デイセンターまなびや西町空調設備ほか改修工事

 令和7年度
 令和7年7月
 1 階リモコン設置平面図
 No.

 動布市総務部営繕課
 1 階天井改修平面図
 16 枚の内